

気づき合う
講座

ダイバーシティ・スイッチ2019

考え方や視点が変わる

新しい自分に気づく

一歩踏み出せる



映画「聲の形」(2016年公開、129分、松竹)監督:山田尚子

©大今良時・講談社/映画聲の形製作委員会

「こえ 聲の形 かたち」上映会 &

心が動く瞬間に、出会う。

鑑賞無料(要申込)

日本語字幕付上映

託見あり(要申込)

シネマdeトーク

「心が動く瞬間」ってどんなときでしょうか。例えば、映画を観たときや、誰かの生の言葉に触れたとき。映画を観た後って、他の人の感想を聴いたり、自分がどう感じたか、誰かと話したくなりませんか。他の人の視点や価値観を知ることによって視野が広がり、頭の中の考えを言葉にすることで、新しい自分に気づくこともあります。映画とトークで、そんな心が動く瞬間を体感してみませんか。

シネマdeトークって?

上映後、参加者同士で映画の感想を話し合う時間です。多様な視点や価値観に触れてみましょう。(手話通訳あり、要申込)

■進行:池山敦氏(皇學館大学 教育開発センター 准教授)

とき **11月4日(月・祝)**
13:15~16:30

ところ シンフォニアテクノロジー
響ホール伊勢 大会議室
(伊勢市観光文化会館)

※近鉄宇治山田駅より徒歩約2分。駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

定員 80名(先着順)

映画「こえ 声の形 かたち」って?

人気漫画「聲の形」を京都アニメーションが映画化。主人公の少年と聴覚障がいを持つ少女を中心に、コミュニケーションの難しさや想いを伝える大切さを描く作品です。



ともに輝く、多様な社会へ



ダイバーシティ(diversity)は、日本語に訳すと「多様性」です。三重県では、一人ひとりが尊重され、多様性が受容され、違った個性や能力を持つ一人ひとりがよい意味でお互いに影響し合うことで、相乗効果を社会に生み出す「ダイバーシティ&インクルージョン」の意味も込めて「ダイバーシティ」の言葉を使用しています。三重県では都道府県で初めてダイバーシティ推進方針を策定し、取り組みを進めています。

詳しくは…

主催/三重県(受託事業者:NPO法人Mブリッジ)

「ダイバーシティ (diversity)」は日本語に訳すと「多様性」。「スイッチ」は切り替えという意味です。

三重県では、社会の中のさまざまな多様性を感じる講座を通して、自分の中の価値観や他者との違いに気づき、他者を思いやることのできる多様性社会に切り替えていく、気づきの場として「ダイバーシティ・スイッチ」を開催します。

映画&トーク

「こえ かたち 聲の形」上映会(日本語字幕付) & シネマdeトーク

▶ 日時 2019年11/4(月・祝) 13:15~16:30 **定員/80名**
▶ 場所 シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢 大会議室
(伊勢市観光文化会館 伊勢市岩淵1-13-15)

大今良時の人気漫画「聲の形」を京都アニメーションが映画化。主人公の石田将也と聴覚障がいを持つ西宮硝子を中心に、コミュニケーションの難しさや想いを伝えることの大切さを描く作品です。
上映後、参加者同士で感想を伝え合う「シネマdeトーク」を開催します。



©大今良時・講談社/映画「聲の形」製作委員会

■シネマdeトーク/進行:池山敦氏 皇學館大学 教育開発センター准教授

講演&ワークショップ

「気づく力」の鍛え方 **定員/30名**

▶ 日時 2019年11/15(金) 19:00~21:30
▶ 場所 橋北公民館 研修室A
(津市羽所町700 アスト津4階)

“大きな声で話す”ばかりでなく“小さな声にそっと耳を傾けることこそ、コミュニケーションの核ではないか——様々なマイノリティを取材し多様な文化や価値観に触れた著者から、社会に対して自分の視座を持ち、豊かに生きるための「気づく力」の鍛え方を学びます。

【講師】なかむらあき 中村安希氏/ノンフィクション作家

1979年京都府生まれ、三重県育ち。三重県立津高等学校卒業後、渡米。カリフォルニア大学アーバイン校芸術学部演劇科卒。香港大学大学院ジャーナリズム専攻修士課程修了。09年、47カ国を巡る旅をもとに書いた『インバラの朝』で開高健ノンフィクション賞を受賞。他の著書に、『Beフラット』『食べる。』『愛と憎しみの豚』『リオとタケル』『N女の研究』『ラダックの星』がある。

■ふりかえり/ファシリテーター:池山敦氏 皇學館大学 教育開発センター准教授



映画&ワークショップ

「働く」と「幸せ」の関係性

定員/30名

▶ 日時 2019年12/4(水) 13:15~17:15
▶ 場所 四日市商工会議所 会議所ホールII
(四日市市諏訪町2-5)

あなたの職場はベストな環境ですか?今、Googleなど世界的企業の人材育成で「幸福学」が注目されています。映画「happy」上映と幸福度を高めるワークを通じて、「個人の幸せ」と「企業の成長」を両立しながら、ダイバーシティを活かした組織をつくる方法を学びます。



【講師】しみず えいじ 清水ハン栄治氏/映画「happy」プロデューサー

TEDレジデント。脱サラし独立。映画や出版事業を展開。幸福をテーマにしたドキュメンタリー映画「happy—しあわせを探るあなたへ」は世界12の映画祭で賞を受賞。NHKの白熱教室では「幸福学」シリーズのプロデューサー兼ナビゲーターも務める。プロデュースした伝記漫画シリーズは世界30カ国、12言語で愛読されている。世界各地の大学や企業で幸福学やマインドフルネスを軸とした幸福度向上開発プログラム(怪しく無い!)も提供している。

●お申込み方法

右記の申込専用フォーム、Eメール、FAXのいずれかでお申し込みください。(お申込み締切は各開催日の3日前です)
※Eメールの場合は、タイトルを「ダイバーシティ・スイッチ申込」として、下記の参加申込書の必要事項をご記入いただき、送信してください。
※託児・手話通訳が必要な場合は、開催日の7日前までにお申し込みください。
※お身体が不自由な方など、配慮が必要なおことありましたら事前にご相談ください。

●お申込み・お問合せ先 NPO法人Mブリッジ(担当:中川)

TEL:0598-23-8400(平日10:00~18:00) FAX:0598-23-8488 E-mail:csr@tsutaetai.jp

申込専用フォーム
QRコード
<https://bit.ly/2n5MZtR>



参加申込書 [FAX:0598-23-8488] [E-mail:csr@tsutaetai.jp]			
参加希望の回数 ☐してください	☐ 11/4(月・祝)「聲の形」上映会 & シネマdeトーク ☐ 12/4(水)「働く」と「幸せ」の関係性	☐ 11/15(金)「気づく力」の鍛え方 ☐ 1/23(木)「伝える」を「伝わる」に変える	
(ふりがな) 申込者名	ご所属 ※個人の場合は不要		
お電話番号	E-mail		
託児・手話通訳 利用希望の場合のみ ☐してください	託児利用:☐希望する 手話通訳:☐希望する	希望の場合は、お子様の人数	人(年齢 歳、 歳)
備考			

■今回のイベントは、県のダイバーシティ社会推進事業の一環として実施しており、ご記入いただいた個人情報は本事業の目的以外には使用いたしません。■申込締切日までに定員に達した場合は、お断りする場合があります。